

6. みやぎ心のケアフォーラム

これまでの被災地における心のケアの実績と課題に関する報告などを行い、今後の地域精神保健福祉の再構築について議論する場として2017年度から「みやぎ心のケアフォーラム」を開催してきた（表11～13）。

これまで3回の開催では、震災後の健康調査を通じた支援や、地域の課題、震災によって各地ではじめられた新たな取り組みを実践報告として紹介して頂き、その後参加者も交えて意見交換を行なった。ニーズから発生した新たな取り組みにスポットを当てるとともに、震災からの取り組みを振り返ることで、これからの地域精神保健福祉活動で引き継ぐべきものは何か、新たに取り組むべき課題は何かについて議論した。参加者は行政職員の他、震災支援に関与した民間団体の職員なども多くの割合を占めた。

表11 みやぎ心のケアフォーラム実施内容①

日 時	2017年11月29日（水） 10：00～15：30
テ ー マ	東日本大震災後6年間の心のケアの実践と今後に向けて ～震災後の心のケアを健康調査から考える～
開催場所	TKPガーデンシティ仙台 13階 ホール13AB
参 加 者	被災者支援に関わる自治体職員・支援関連機関職員
実施内容	<p>●第1部 ＜実践報告＞（10：00～12：00）</p> <p>座長：渡部 裕一（みやぎ心のケアセンター 地域支援部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多賀城市被災者健康支援事業について～支援者間の連携を通して～ 多賀城市 社会福祉課副主幹 千葉 千佳氏 ・亘理町の被災者支援について～体制と健康調査のまとめから～ 亘理町 健康推進課班長 星 香氏 ・塩釜保健所岩沼支所圏域のアルコール関連問題対策について ～健康調査の結果から事業化へ～ 宮城県 仙台保健福祉事務所岩沼支所技術次長 赤坂 明美氏 ・地元で働く支援者の精神健康について ～個人的な要因と職場の要因に着目して～ 東北大学予防精神医学寄附講座 東海林 渉氏 ・いまどこにいるのか これから何が必要か みやぎ心のケアセンター企画研究部長 福地 成 <p>●第2部 ＜シンポジウム＞（13：00～14：30）</p> <p>座長：松本 和紀（みやぎ心のケアセンター 副センター長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 （13：00～13：30） 「復興期における被災者支援 心のケアの視点から」 兵庫県こころのケアセンター所長 加藤 寛氏 ・ディスカッション （13：30～14：15） ・まとめ 加藤 寛氏 （14：15～14：30） <p>●第3部 ＜交流懇話会＞ （14：30～15：30）</p> <p>参加者同士の懇談など</p> <p>●展示会場 ＜パネル展示とスライドショー＞</p>
後 援	宮城県、仙台市

表12 みやぎ心のケアフォーラム実施内容②

日 時	2018年10月26日（金） 10：00～16：00
テ ー マ	「東日本大震災後7年間の心のケアの実践と今後に向けて」 ～それぞれの地域にある課題から見えてくるもの～
開催場所	TKPガーデンシティ仙台 21階 ホール21CD
参 加 者	被災者支援に関わる自治体や関係団体職員等の支援者
実施内容	<p>●第1部 ＜実践報告＞（10：00～11：40） 座長：松本 和紀（みやぎ心のケアセンター 副センター長） ・東日本大震災後の7年間の心のケアの実践と今後に向けて ～それぞれの地域の課題から見えてくるもの～ 気仙沼市 保健福祉部健康増進課 小野寺寛子氏 （みやぎ心のケアセンター出向）小笠原礼佳 ・石巻市からの報告 ～東日本大震災後7年間の心のケアの実践と今後の課題～ 石巻市 健康部次長兼福祉部参事 沓沢はつ子氏 ・震災後7年間の実践を振り返って ～足りなかったことやこれからについて～ 岩沼市 健康福祉部健康増進課課長 菅原亜由美氏 ・東日本大震災後の7年間の心のケアの実践と今後に向けて ～それぞれの地域の課題から見えてくるもの～ 宮城県 保健福祉部障害福祉課精神保健専門監 大場ゆかり氏 ・東日本大震災後の7年間の心のケアの実践と今後に向けて ～それぞれの地域の課題から見えてくるもの～ みやぎ心のケアセンター副センター長 山崎 剛</p> <p>●第2部 ＜ディスカッション＞（13：00～14：00） ＜総括＞（14：00～15：00） ストレス・災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴氏</p> <p>●第3部 ＜交流懇話会＞（15：00～16：00） 参加者同士の懇談など</p> <p>●展示会場＜パネル展示とスライドショー＞</p>
後 援	宮城県、仙台市



表13 みやぎ心のケアフォーラム実施内容③

日 時	2019年11月22日（金） 13：00～17：00
テ ー マ	「東日本大震災から8年、これからの心のケアのあり方を考える」 ～震災後の取り組みを地域でどう引き継ぐか～
開催場所	TKPガーデンシティ仙台 21階 ホール21CD
参 加 者	被災者支援に関わる自治体や関係団体職員等の支援者
実施内容	<p>●第1部 <基調講演>（13：00～14：00） 「岡山県における地域支援の経験から地域包括ケアシステムを考える」 岡山県精神保健福祉センター所長 野口 正行氏</p> <p>●第2部 <実践報告>（14：10～15：30） 司会進行：岡本 咲子（みやぎ心のケアセンター地域支援部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居を用いた普及啓発の取り組み 南三陸町 保健福祉課健康増進係 小野かおり氏 （みやぎ心のケアセンター出向）上杉 亜矢 ・アルコール関連問題に対応した独自の取り組み 東松島市 保健福祉部健康推進課 阿部奈保美氏 ・節酒支援の取り組み 宮城県 仙台保健福祉事務所岩沼支所地域保健班 阿部真夏美氏 ・予防精神医学寄附講座によるこれまでの取り組みから 東北大学大学院医学系研究科予防精神医学寄附講座 松本 和紀氏 <p><ディスカッション>（15：30～16：30） 「被災地支援から地域包括ケアシステムへの展望 ～震災後の取り組みを地域でどう引き継ぐか～」 <総括>（16：30～16：50） 岡山県精神保健福祉センター所長 野口 正行氏</p> <p>●展示会場<パネル展示></p>
後 援	宮城県、仙台市

